

特別ワークショップ

空想旅行にでかけよう

旅に出るなら、どこへ行こう？何を持って行こう？
訪れてみたい場所や国を想像しながら、宝物やお土産など、旅先に持って行きたいものを、
素焼きの土人形に絵の具で描くワークショップです。
本展では、南米のアマゾンと、日本の庄内地方の土製人形が紹介されます。
遠く離れたふたつの土地の人形たちも見比べながら、地球をめぐる旅人になった気持ちで、
世界にひとつの人形をつくりましょう。

◆日 時

8月 17日 (木)**12:30 ~ 15:00**

◆講 師

是恒さくら (美術家)

サポート

石原葉**市川まゆ** (羽黒高等学校教員)

ほか

アマゾンと庄内という、一見大きな物理的な隔たりがあるように思えるこの二つの土地には「歩荷」という荷物を担いで歩く共通の文化があります。この共通点から導きだされた空想玩具「シャドーイング・ゲーム」を元に、旅したい場所、持って行きたいものを語らいながら、土人形に絵を描き、終わりには実際に地図の上に乗せて遊ぶワークショップを行います。

◆会 場 鶴岡アートフォーラム アトリエ

◆対 象 中学生以上の方

◆定 員 先着 12 名

◆費 用 700 円

◆持ち物 なし

◆申込受付 7月13日(木) ~ 8月10日(木)
午前9時~午後7時 ※休館日を除く◆申込方法 館内受付にて費用を添えて申込み。
(午前9時から午後7時/電話受付可)

◆主 催 鶴岡アートフォーラム、鶴岡市教育委員会



ワークショップで使用する土人形